

令和4年度 第1回 横山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年5月13日（金） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 横山小学校 パソコン室
- 3 出席委員 内野 永士、藤澤 徳次、青山 敏郎、溝口 玄、長田 テツ子、
田中 綾、太田 亜希子
- 4 欠席委員 今場 嘉寿
- 5 学校支援コーディネーター 市川 有佳
- 6 学 校 河内 浩（校長）、二橋 宏之（教頭）、沖 みどり（CSディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし

9 協議事項

- （1）会長の選出及び副会長の指名について
- （2）議長の選出について
- （3）横山小学校運営の基本方針について
- （4）夢育やらまいか事業に対する意見書について

10 会議録作成者 CSディレクター 沖 みどり

11 会議記録

司会の二橋教頭から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、溝口委員から青山委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された青山委員から、溝口委員を副会長に指名する旨の報告があった。

（2）議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、副会長から会長を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（3）横山小学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 小さな学校でみんなが主役として活動できるということはあるがたいことである。職員も子供たちも共通理解されて同じように前を向いて進んでいけるのがよい。ICTの授業を参観

させていただいたが、子供たちにとっての授業の目的をはっきりさせておくのが大事だと思った。(溝口委員)

- ・ 授業参観にて子供たちの成長の目まぐるしさに感動した。(長田委員)
- ・ ICTのタブレット学習は夢中になることができる。それも取り入れたうえで手先を使う授業や子供たちが興味をもったことなど、これからもどんどん増やして行ってほしいと思う。(田中委員)
- ・ この地域ならではの、街中では体験できないような活動を取り入れてくれてありがたい。子供にあった対応、授業の進め方をしてくれる「あたたかい学校」であると感じた。(太田委員)
- ・ 今年は、子供たちの成長を確認できるような発表や展示の場を設けることができればいいと思った。(藤澤委員)
- ・ 政府の方でもマスクの緩和をする動きが出ているが、その点について学校ではどのような考えを持っているのかをお聞きしたい。(内野委員)
- ・ 学校マニュアルの原則としては、屋外では外し、2メートル以上の間隔がとれれば外してもよいということになっている。授業においては接近しての活動も少なくなく、その場その場の対応と指導を行っていく。(校長)
- ・ 参観をして、やはり先生と子供たちのやり取りによって成立するのが授業の原点のように思う。原点を大事にしていてくれる横山小学校であってほしい。(青山会長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業に対する意見書について説明があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和4年6月20日(月)午後13時30分からパソコン室で開催する旨の報告があった。